

資料1

(R8年度第1回 油津歴史文化遺産活用事業推進会議資料)

「油津の歴史文化遺産を活用した まちづくり計画」事業について

**日南市総合政策部
産業経済部
教育委員会**

**未来創生課
観光・クルーズ課
生涯学習課**

【報告】

1. 各事業の令和7年度事業実績及び 令和8年度事業計画について

1

これまでの振り返り①

まちづくり計画事業に取り組むに当たって発生した課題を踏まえ、取組方針を変更
【令和7年12月議会、令和8年3月議会で説明】

(1) 歴史資料館整備事業

- ① 物価高騰、地震の影響による改修範囲の増により工事費が増額。
➤ 他の事業費を調整し、事業費を確保

(2) 河野宗泰家整備事業

- ① 耐震・劣化調査結果を受け、改修工事費が増額。
(まちづくり計画) 170,000千円 → (事業費見込) 520,311千円
➤ 事業を「まちづくり計画事業」から切り離し(令和8年度以降の事業費 0円)

(3) 空き家活用事業

- ① 「河野宗泰家」の状況から、民間事業者が他の施設を利活用する場合も、防火設備の設置等により、事業費が高額になることが見込まれる。
➤ 事業を「まちづくり計画事業」から切り離し(令和8年度以降の事業費 0円)

(4) 花峯橋再生事業

- ① 部材調査の結果、復原のためには大型木材(長さ10m弱の木材)が必要となり、事業費が増額。
- ② 今後の物価高騰の動向によっては、事業費がさらに増額する恐れがある。
➤ 他の事業費を調整し、事業費を確保

2

これまでの振り返り②

当初計画時点の事業計画



3

これまでの振り返り③

現時点の事業計画



4

これまでの振り返り④

5力年事業費の比較

事業名	当初のまちづくり 計画事業費 (A)	(R8当初予算編成時点) 変更後の 総事業費 (B)	(単位：千円) 差 額 (B - A)
① 油津文化遺産振興事業 (未来創生課)	42,000	53,604	11,604
② 歴史資料館整備事業 (未来創生課)	460,000	679,955	219,955
③ 河野宗泰家整備事業 (未来創生課)	170,000	3,311	△166,689
④ 既存施設利活用事業 (未来創生課)	50,000	34	△49,966
⑤ 市民活動支援事業 (未来創生課)	5,000	4,790	△210
⑥ 水辺利活用事業 (観光・クルーズ課)	130,000	106,098	△23,902
⑦ 花峯橋整備事業 (生涯学習課)	575,000	599,029	24,028
合 計	1,432,000	1,446,821	14,820
国交付金	716,000	672,767	△43,233
基金	716,000	774,054	58,054

5

これまでの振り返り⑤

現時点のスケジュール

事業名	事業項目	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
1 歴史資料館整備事業	実施設計					
	改修工事					
	資料・備品等展示					
	資料・備品等の購入、整備					
	観光PR					
2 水辺利活用事業	観光PR戦略の検討					
	HPの開設・パンフレット作成等					
	運営者選定					
	運営者の選定、契約					
	解体工事、地盤・部材調査等					
3 河野宗泰家整備事業	実施設計					
	復原工事					
	保存活用計画策定					
	有識者会議の設置					
	体験メニュー検討、創設					
4 空き家活用事業	事前調査（水質検査）					
	専門家派遣					
	コーディネーター委託					
	周遊促進検討					
	工事（案内サイン等）					
5 市民協働によるまちづくり	施設耐震・劣化調査、利活用検討					
	設計業務					
	改修工事					
	保存活用計画策定					
	設計業務					

- ① 歴史資料館整備事業
地震の影響及び物価高騰の影響による「実施設計」の延長、それに伴い「改修工事」、「資料・備品等の購入、整備」の期間延長
- ② 河野宗泰家整備事業
主屋の整備における設計業務、改修工事、保存活用策定と庭園整備は、改修方法や整備時期等を含め、別事業の活用を視野に再考する。
- ③ 空き家活用事業
対象としていた民間所有の文化財や古民家ではなく、大規模な改修が不要な他の市所有既存施設（赤レンガ館や旧堀川資料館等）の活用について、民間の力の活用も視野に、関係者と意見交換会等を行う。

※大きく変更があった事業名・事業項目は赤字。
※計画期間の変更は青矢印。

事業推進に当たっての課題

【国交付金の採択状況】

要望額に対する採択率・・・R6年度：60%、R7年度：約70%、**R8年度：約50%**

➤ 毎年度、交付決定額に合わせて事業費を調整（事業を後ろ倒し）

【令和8年度事業費調整】

事業名	所管課	R8 当初予算額	調整後事業費	補足
①油津文化遺産振興事業	未来創生課	10,153	9,614	オブザーバー、アドバイザー報酬費、旅費を削減 (△539 千円)
②歴史資料館整備事業		116,281	116,281	調整なし
③河野宗泰家整備事業		0	0	
④既存施設利活用事業		0	0	
⑤市民活動支援事業		3,000	1,000	市民フォーラム分を削減 (△2,000 千円)
⑥水辺利活用事業	観光・クルーズ課	54,384	23,547	案内看板作成経費を減額 (36,145 千円→5,308 千円 = △30,837 千円)
⑦花峯橋整備事業	生涯学習課	113,418	32,410	下部工事を翌年度に後ろ倒し (工事監理費+工事費 = △81,008 千円)
合計		297,236	182,852	
うち国交付金		145,392	88,200	
うち基金		151,844	94,652	

➤ 市予算は3月議会において、
減額補正を上程します。

R7年度事業実績及びR8年度事業計画①

(1) 油津文化遺産振興事業／未来創生課

<令和8年度当初予算額 10,153千円>

【取組状況】

<令和6年度～（令和8年度以降も継続）>

1 コーディネーター業務委託 (令和6年度に公募型プロポーザルで専任)

- 油津の歴史文化遺産を活用したまちづくりコーディネーターに
（株）NTTデータ経営研究所（東京） 大野博堂氏 を選任
- 履行期間 令和6年8月16日～令和11年3月31日
- 定例的に打合せ等を行い事業進行の提言等を受ける。
 - 月2回程度、対面及びオンラインで打合せを実施
 - 油津歴史文化遺産活用事業推進会議に出席
 - R7年1月開催の「へえ～ほお～まちあるきイベント」に参加
- 子育て世帯の保護者や、市内中学生を対象としたアンケート実施（設問作成、結果分析）
- 建設費用の高騰による公共事業への影響に関する調査報告



大野 博堂（おおのはくどう）氏

(株)NTTデータ経営研究所
マネージングディレクター 金融政策コンサルティングエグゼクティブ
東京科学大学大学院
サイバーセキュリティ経営戦略コース講師
飯能信用金庫 監事
総務省地方公共団体経営・財務アドバイザー

2 油津歴史文化遺産活用事業推進会議の開催

3 通行量調査の実施

8

R7年度事業実績及びR8年度事業計画②

(1) 油津文化遺産振興事業／未来創生課

5力年事業費見込 ※事業内容の変更及びR7年度3月補正内容反映

(単位：千円)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
実施内容	推進会議 設置	(年2回程度開催)				合計
	コーディネーター と連携	(毎月2回程度、打合せ)				
	通行量調査	(年2回実施)				
	市民説明会					
事業費	9,210	9,441	10,153	10,079	14,721	53,604
交付金	4,426	4,607	4,903	4,869	7,271	26,076
基金	4,784	4,834	5,250	5,210	7,450	27,528

年度	R6年度	R7年度	R8年度
	決算	補正後 予算額	当初予算
報償費	224	210	306
旅費	394	629	1,087
需用費	22	7	80
役務費	2	0	10
委託料	8,559	8,595	8,630
使用料及び賃借料	9	0	40
計	9,210	9,441	10,153

【令和 8 年度取組内容】

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
油津歴史文化遺産活用事業推進会議 (年2回実施予定)		●									●	
コーディネーターとの連携 (月1回定例打合せ+必要に応じて打合せ)												
通行量調査			●					●				
市民説明会 (コーディネーターの取組状況について)			●	・6月10日(水) 18:30～ テクノセンター ・コーディネーター 大野氏参加								

9

R7年度事業実績及びR8年度事業計画③

(2) 歴史資料館整備事業／未来創生課 <令和8年度当初予算額 116,281千円>

【取組状況】

<令和6年度～令和7年度（繰越）>

- 1 油津別館の改修に向けた実施設計業務の委託
 - (株)オンデザインパートナーズ（横浜市）に委託
 - 油津の歴史・文化の伝承を目的とした「歴史資料館」としての役割に重きを置きつつ、地域への周遊を促すガイダンス機能も備えた施設へ改修



(改修前の日南市油津別館)

<令和7年度～令和8年度>

- 1 油津別館改修工事（令和8年11月末完成予定）
 - 建築主体工事（令和7年度～（繰越））
 - 外構工事（令和8年度）
- 2 展示制作等の委託（令和9年2月末完成予定）
 - 展示実施設計（令和7年度）
 - 展示制作等委託（令和8年度） ※公募型プロポーザルにより業者選定

オープンは
令和9年夏頃を予定

R7年度事業実績及びR8年度事業計画④

(2) 歴史資料館整備事業／未来創生課

5カ年事業費見込 ※事業内容の変更及びR7年度3月補正内容反映 (単位：千円)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
実施内容	● 調査設計(繰越) ● 業者選定	● 展示設計	● 改修工事 ● 展示制作等 ● 外構工事 ● 執務室移転 ● 開業準備			合計
事業費	32	563,642 (現)544,000 (繰)19,642	116,281			679,955
交付金	0	241,440	55,750			297,190
基金	32	322,202	60,531			382,765

年度	R6年度	R7年度	R8年度
	決算 (繰越金)	補正後 予算額	当初予算
報償費	25		
旅費	7		177
役務費	238		104
委託料	19,404	5,000	50,500
工事 請負費		(本体) 539,000	(外構) 61,000
備品 購入費		0	4,500
計	19,674	544,000	116,281

【令和8年度取組内容】

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建物改修工事（R7年度から繰越） ・ 建築主体工事 278,300千円（予算 275,000千円） ・ 機械設備工事 145,648千円（予算 153,000千円） ・ 電気設備工事 99,000千円（予算 111,000千円） 合計 522,947千円（予算 539,000千円）	←											
外構工事（R8予算）			(入札)	←								
展示制作等（R8予算） ・ 入札は「公募型プロポーザル」を想定				(入札)	←							

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑦

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (外観・国道側)



14

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑧

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (外観・夢広場側)



15

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑨

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (1階・エントランス)



16

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑩

(仮称) 油津歴史資料館のイメージ (1階・展示エリア)



17

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑪

(3) 市民活動支援事業／未来創生課 <令和8年度当初予算額 3,000千円>

【取組状況】

<令和7年度～> ※令和8年度も同様の内容で実施

1 補助要綱の制定

- 補助対象者 5人以上（半数以上は市民）等の要件を満たす市民団体
- 補助対象事業 まちの賑わい創出や地域住民と観光客等の交流促進等を目的としたイベントに要する経費を補助(補助上限 20万円)

2 補助事業者の募集・決定

令和7年6月から7月に募集を行い、4団体を補助対象者として決定。

- 補助対象者
 - ① 桜ヶ丘小学校岩崎地区（水中ドローンで学ぶ堀川運河）
 - ② Sunday living market実行委員会（Sunday living market）
 - ③ 瀬西区自治会（広島東洋カープ歓迎ミニ鯉のぼり飾付け）
 - ④ 宮崎県立日南高等学校（みんなハッピーストリートサッカー）



「②水中ドローンで学ぶ堀川運河」の様子 18

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑫

(3) 市民活動支援事業／未来創生課

5 年事業費見込 ※事業内容の変更及びR7年度3月補正内容反映 (単位：千円)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	合計
実施内容	●→ 要綱制定準備	●→ 補助交付	●→ 補助交付 市民フォーラム	●→ 補助交付	●.....→ (自主的なイベント等実施)	
事業費	0	790	3,000	1,000		4,790
交付金	0	395	1,500	500		2,395
基金	0	395	1,500	500		2,395

年度	R6年度	R7年度	R8年度
	決算 (繰越金)	補正後 予算額	当初予算
負担金補助 及び交付金	0	790	3,000
計	0	790	3,000

【令和8年度取組内容（案）】

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民活動支援事業費補助金の推進 (予算 100万円)		●	(公募)	●		(事業実施)						
市民フォーラムの推進 (予算 200万円)												

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑬

(4) 水辺利活用事業／観光・クルーズ課

<令和8年度当初予算額 54,384千円>

【取組状況】

<令和6年度～令和7年度>

1 堀川運河の水質調査を実施（令和6年度）

- 調査内容 令和6年11月29日に、水門下流からみなと大橋下流までの8箇所で採水
- 調査結果 ・泳いだりシュノーケリングをしたりすることは、好ましくない。
・カヌーなどの水上アクティビティの実施は問題ない。

2 堀川運河を核とする周遊プラン基礎調査・検討業務（令和7年度）

- 委託業者 株式会社NTTデータ経営研究所
- 業務内容 堀川運河を核とした周遊ルートの整備及び体験メニューの具体的検討を実施

3 堀川運河周辺遊歩道等整備に係る基礎調査業務（令和7年度）

- 委託業者 株式会社 フジヤマ
- 業務内容 周遊ルート整備等の具体的検討に向け、歩行者目線での周遊安全性の点検等

<令和8年度>

1 周遊プラン具体的検討業務

- 業務内容 R7年度周遊プラン検討業務を基に、さらに具体的な周遊促進策導出のための調査・研究

2 案内サイン整備、パンフレット作成

3 チョロ船新船造船（造船期間：令和8年度～令和10年度）

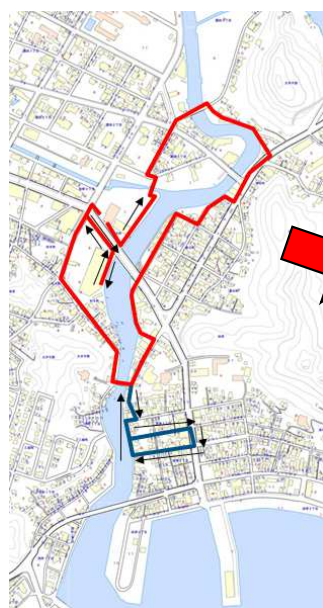
20

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑭

(4) 水辺利活用事業／観光・クルーズ課

【取組状況（周遊ルートの検討案の例）】

ストーリーを構築し、周遊ルートを検討...



②誘客対象者別、周遊目的設定と周遊ストーリー構築

a. 自然と歴史に触れる友人とめぐる油津放浪の旅

宮崎県内に住む20歳前後の学生が友人とともに油津を訪れ、油津の自然・歴史に触れることを目的とした周遊ストーリー

■誘客対象者と周遊目的の設定

a. 自然と歴史に触れる 友人とめぐる油津放浪の旅

対象者	県内／学生・若者
	×
周遊目的	油津の自然・歴史に触れる

<対象者の詳細設定>

来訪手段	自家用車又はレンタカー
滞在時間	半日（日帰りまたは本市以外に宿泊）
基本ルート	③ 自転車ルート

■周遊ストーリー



- 新たに整備された歴史資料館にて「堀川運河」を中心とした地域の歴史文化、伝統を学ぶ
- 堀川周辺地域を周遊したくなる情報・機能を入手する（周遊マップ、スタンブラー等のイベント）
- 自転車をレンタルし、出発
- ポケモンマンホールを見つけて写真撮影
- パワースポットとして有名な祇園神社で自然を感じるとともに、災難除けの神様にお祈りする
- 天気の良い日には、洞窟内から鳥居の写真撮影
- 歴史資料館で見た油津の歴史をもとに、赤レンガ館を含む周辺の遺構に触れる
- 海岸沿いを自転車で回った後、食事処「びびんや」で昼食を楽しむ
- 商店街で行われる体験型まち歩きゲームに参加し、地域の魅力を知る
- ミッションカードに書かれたミッションを解いてSNSにシェアする

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑮

(4) 水辺利活用事業／観光・クルーズ課

5 年事業費見込 ※事業内容の変更及び R 7 年度 3 月補正内容反映 (単位：千円)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
実施内容	●→ 水質検査	●→ 周遊プラン検討	●→ 周遊プラン 具体的検討	●→ VR等開発		合計
	●→ 優良事例調査	●→ 遊歩道等整備 基礎調査	●→ 案内サイン整備			
			●→ パンフレット作成	●→ ホームページ作成		
			●→ チョロ船新造船			
事業費	188	19,494	54,384	21,016	11,016	106,098
交付金	0	9,735	27,000	10,500	5,500	52,735
基金	188	9,759	27,384	10,516	5,516	53,363

年度	R6年度	R7年度	R8年度
	決算 (繰越金)	補正後 予算額	当初予算
旅費	63	0	367
需用費	15	0	17
委託料	110	19,494	54,000
計	34	19,494	54,384

【令和 8 年度取組内容】

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
周遊プラン具体的検討業務 ・ R 7 年度周遊プラン検討業務を基に、さらに 具体的な周遊促進策導出のための調査・研究		←										→
案内サイン整備 ・ 周遊を促す案内サイン、案内板の整備						←						→
パンフレット作成 ・ 歴史資料館を中心とした周遊のためのパンフ作成						←						→
チョロ船新造船 (～ R10)		←										→

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑬

(5) 花峯橋整備事業／生涯学習課

<令和8年度当初予算額 113,418千円>

【取組状況】

<令和6年度～令和7年度>

1 花峯橋の解体及び部材調査

<令和8年度>

1 花峯橋復原に向けた実施設計業務の委託

2 花峯橋復元工事（下部工事）

➤ 国交付金の内示額の減を受けて次年度へ後ろ倒し

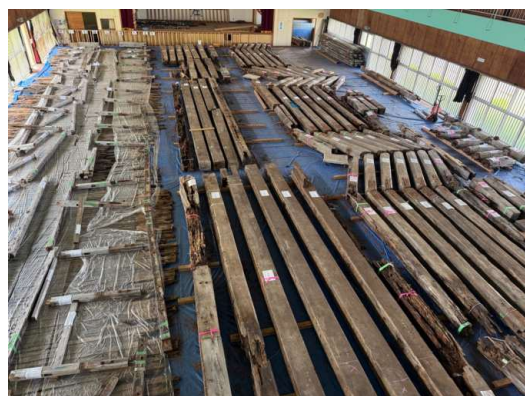
3 復原整備検討委員会

4 油津小学校出前講座

5 工事進捗報告会



R7. 6月 解体工事現場説明会



解体部材の保管の様子（南郷中央体育館）

23

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑭

(5) 花峯橋整備事業／生涯学習課

【お知らせ】

花峯橋復原整備工事の進捗報告会を開催します

【開催日】 令和8年7月2日（木）

昼の部

時間：（1回目）15:00～16:00 （2回目）16:00～17:00

場所：南郷中央地区体育館敷地内

※ 体育館外のテントが会場となります。

➤ 解体された花峯橋の本物の部材に触れ、調査現場を体験する体験型セッション

夜の部

時間：18:30～20:00

場所：まなびピア 2階 視聴覚室

➤ 調査で分かったことや整備の方針について、模型を使って分かりやすく解説します

詳細は、市ホームページ等でお知らせします。

24

R7年度事業実績及びR8年度事業計画⑱

(5) 花峯橋整備事業／生涯学習課

5 力年事業費見込 ※事業内容の変更及びR 7年度 3 月補正内容反映 (単位：千円)

年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	
実施内容	●――→ 解体工事（繰越） ●――→ 部材調査（繰越） ●――→ 電柱移設 ●――→ 部材調達 ●――→ 解体工事 現場説明会 ●――→ 復元設計 ●――→ 復元工事（上部工事） ●――→ 復元工事（下部工事） ●――→ 部材保管庫 市民開放					合計
事業費	19,399	87,212 (現) 26,115 (繰) 61,097	113,418	379,000		599,029
交付金	833	46,608	56,239	189,036		292,716
基金	18,566	40,604	57,179	189,964		306,313

年度	R6年度	R7年度	R8年度
	決算 (繰越金)	補正後 予算額	当初予算
報償費	63	120	360
旅費	15	121	579
委託料	33,066	25,874	41,547
工事 請負費	45,061	0	70,932
補償補填 及び賠償金	1,829	0	0
計	80,496	26,115	113,418

【令和 8 年度取組内容】

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
花峯橋復旧工事実施設計（Ⅱ期）	←											→
下部工工事	(R9年度へ後ろ倒しの予定)											
復原整備検討委員会					○			○			○	
油津小学校出前講座、現場見学会等		←										→

【協議】

2. 市民活動支援事業に係る 一部事業の見直しについて

26

「市民団体活動支援事業」の変更案について

【現在の取組状況】

<令和7年度～（継続中）>

- まちの賑わい創出や地域住民と観光客等の交流等を目的としたイベントに要する経費を補助
 - ① 補助対象者 5人以上（半数以上は市民）等の要件を満たす市民団体
 - ② 補助額 補助上限額 20万円×5団体
 - ③ 募集期間 令和8年5月15日～6月15日（広報誌・市HPにて周知・募集）

【事業提案】

● 市内高校生の提案事業への補助

まちづくりの機運醸成を図る市民活動の事例発表を目的とした市民フォーラム（令和7年度実施団体無し）

変更

市内高校生による、既存施設を活用した誘客・周遊促進等のための企画提案・事業実施（令和9年度～）

※令和8年度は令和9年度の事業化へ向けて内容検討・学校との調整等を行う。

【令和9年度事業内容（予定）】

- 市内高校生が既存施設を活用してできる誘客・周遊促進のための取組や地元が稼げる仕組み等、油津地区はもとより市内全域の活性化につながる企画提案を、コンテスト形式で発表
- 最も優れた提案（事業化が見込める提案）には活動費を補助し、市と協議しながら事業化を検討

★活用を検討してほしい施設等の例・・・堀川運河、油津赤レンガ館、花峯橋、津の峯 等

27

【協議】

3. 歴史資料館展示制作等業務のプロポーザルについて

28

プロポーザルの概要

1 委託業務名 (仮称) 油津歴史資料館展示制作等業務委託

2 委託する業務の概要

株式会社オンデザインパートナーズが作成した「展示制作等実施設計書」に基づき、実際の展示資料の設置やジオラマ等の制作等を委託

3 スケジュール (案)

令和8年	6月上旬	公募開始
	7月上旬	応募申込・審査書類提出期限
	7月下旬	審査
	7月末	契約

4 選定委員

「油津歴史文化遺産活用事業推進会議」委員を想定

5 実施要領 (案)

- ・ 資料2のとおり。
- ・ 仕様書は、実施設計書をベースに作成します。
- ・ 完成次第、公募開始前に委員の皆さまへ送付します。

29

(仮称)油津歴史資料館の名称について

『(仮称)油津歴史資料館展示制作等業務委託』を発注するに当たって、施設の名称をこの推進会議で決定したい。事務局候補は以下の4案。

案	名称案	提案理由
案1	油津歴史資料館	これまで仮称として使用しており、名称として定番化されているため
案2	油津歴史ミュージアム	案1を基に、若い世代にも親しみやすく、行きたくなる施設になってもらうため
案3	油津・堀川運河歴史資料館	展示内容が「堀川運河」と密接に関わっており、3大運河の一つとしてPRしていくため
案4	油津・堀川運河歴史ミュージアム	案3を基に、若い世代にも親しみやすく、行きたくなる施設になってもらうため

【報告】

4. 市民説明会の開催について

31

市民説明会開催概要

【概要】

油津まちづくり事業の進捗状況と、コーディネーターの取組内容を報告するため、市民を対象とした説明会を開催します。

■日 時 令和8年6月10日（水） 18：30～

■場 所 日南市テクノセンター 3階会議室

■内 容 (1)まちづくり計画事業の進捗状況について
(市未来創生課から説明)
(2)コーディネーターの取組内容について
(NTTデータ経営研究所 大野様より説明)

32